

# のり養殖通報第3報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議

平成30年10月18日発行

本格的に始まった育苗管理に向けて水質観測結果を中心に構成しました。

## [海況] 栄養塩は十分

- 10月15, 16日に実施した観測の結果では、全域で植物プランクトンが少なく透明度は良好で栄養塩は窒素、リンともに十分な量が含まれている。表層水温は概ね21℃台、塩分は30~32台で特に問題の無い値であった。(表1)。
- 新富津漁協自動観測ブイによる観測値では水温は11日までは22℃台で停滞、12日以降は気温の低下に伴い緩やかに降下したが14日以降は21℃台での横ばいが続いている(図1)。

## [今後の留意点] 健全種網確保を第一に

- 早期に育苗を開始した網では、高水温の影響と思われる形態異常や芽数の減少、汚れの増加が見られています。芽数の減少した網は網地をきれいに保ち二次芽着生を促してください。
- 10月10日以降育苗を開始した網は概ね順調に経過していますが、一部張り込み直後に芽数が減少したと思われる網が見られています。
- 当面は水温停滞が継続する可能性が高く、早期に育苗を開始した網は健全度の低下が懸念されます。各地区で実施しているノリ芽健全度調査の結果を参考に、健全種網確保を第一に育苗管理を心がけて下さい。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。  
 今回は11月6日頃発行します。

表1 水質観測結果(内湾10/15, 内房10/16)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	21.2	30.9	8.0	4.3	557	112
盤洲Cブイ	21.7	31.3	8.2	7.3	354	55
盤洲Bブイ	21.3	31.0	8.2	6.5	323	46
盤洲Aブイ	21.0	31.3	8.1	6.3	321	48
富津ベタ	21.1	30.6	8.1	7.0	291	44
2海ほ下	21.2	32.1	8.1	10.0	220	21
1海ほ下	21.4	32.4	8.2	底	171	22
下洲ベタ	21.7	32.6	8.2	底	160	22
大貫ベタ	20.9	32.5	8.3	6.8	122	16

\*溶存無機態窒素 (μg/l)、\*\*リン酸態リン (μg/l)

※ノリの健全な生育や高色調の保持に必要な目安=窒素110, リン8

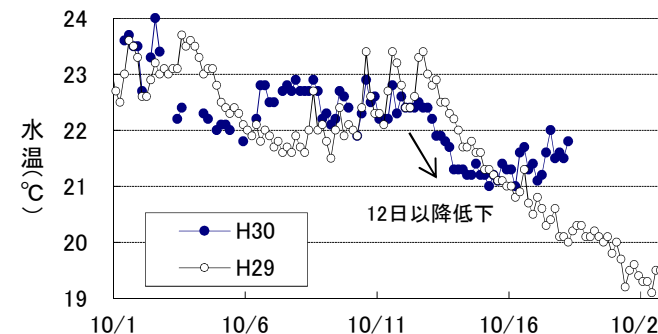


図1 昨年と今年度の水温の比較(新富津観測ブイ)